

仕事に誇りを持って安心して働ける職場をめざして 職場の皆さんのご理解とご協力をお願いします



No369号
2023年1月4日
【発行】
国土交通省管理職ユニオン
【所在地】
東京都千代田区
霞ヶ関2-1-2 中央
合同庁舎2号館
TEL 03-3509-1138
【Email】
k-union@aloha.ocn.ne.jp
【ホームページ】
http://www.k-union.network/

みなさん。新年あけましておめでとうございます。
国土交通省管理職ユニオンを代表して一言ご挨拶を申し上げます。
職場のみなさまには、日頃から管理職ユニオンの活動にご支援・ご協力をいただき感謝申し上げます。

●この四半世紀 で多くの要求を 勝ち取る

管理職ユニオンは一九九八年年に発足し、今年で二五年目を迎えました。

この四半世紀の運動で、昇格改善や管理職特別勤務手当の創設・改善、再任用フルタイムの実現、4年連続で地方整備局の増員など多くの要求を勝ち取ってきました。

私たちの運動で、要求は少しずつ前進しているものの「国民に責任が持てる業務執行体制」や「管理職員の職責に相応しい処遇」「知識と経験が生かせる60

◆管理職ユニオン 要求実現年表	
西暦	実現内容
2001	退職前全員6級発令実現
2003	退職1年前全員6級発令実現
2006	管理職手当増額(約1万円)実現
2006	管理職員特別勤務手当の運用拡大
2008	再任用指導員(3c)ポスト新設
2012	再任用指導官(4c)ポスト新設
2015	管特勤:深夜勤務手当を新設
2016	再任用主任指導官(5c)ポスト新設
2016	国土地理院でフルタイム再任用実現
2017	フルタイム再任用 三地整に拡大
2018	管特勤 在宅勤務不支給の行政措置要求勝利!【近畿】
2019	フルタイム再任用 全地整で実現
2019	管特勤 在宅勤務不支給の行政措置要求勝利!【北陸】
2020	赴任旅費の実費支給実現
2020~2023	地方整備局定員増勢(101名)に転じる!

歳以降の働き方」という面では、まだ不十分な状況です。
心して働ける職場」を実現していくことがきわめて重要です。

国土交通省に求められる任務と役割は増加の一途をたどり、仕事にも様々な変化が生まれ、肉体的、精神的労働強化が進行しています。

こんな時こそ豊富な経験を持つ管理職が、仕事でも処遇でも団結し、しっかりと発言しなければならぬ時ではないでしょうか。
仕事に誇りをもって「若者も高齢者もだれもが安

(裏面に続く)



本年もよろしくお祈りします
執行部一同

●平和で生きる権利が保障される社会の実現を

岸田政権は、昨年12月「国家安全保障戦略」など安保3文書を閣議決定し、歴代政権が違憲としてきた敵基地攻撃能力（反撃能力）の保有を明記し、戦後安保政策の根幹である「専守防衛」を放棄する大転換を進めています。

低賃金、コロナ過、ウクライナ危機、急激な物価高騰など、幾重にも労働者・国民に苦難が押し寄せる

みなさんとともに奮闘します

私たち管理職ユニオンは、これまでの活動に自信を持ち、共通する産別・国民的課題と結びつけ、諸要求

■新年の抱負

実感できる増員目指して みんなで頑張りよう！

2022年の今年の一文字は「戦」が選ばれました。ロシアのウクライナへの侵攻やコロナ禍での医療、生活など様々な思いが込められたのでしょうか。ユニオンでも2023年は実感できる増員が得られるよう、みんなで頑張りましょう。

近畿支部 大枝



12.22人事院内閣交渉 内閣府人事局交渉実施！

地理院の増員を行え！職場の実態を訴える。

の実現のため「みなさんとともに奮闘」していく決意です。

国土交通省管理職ユニオンの運動に、職場のみなさんの暖かいご支援、ご協力をお願いし、202

3年の年頭に当たってのごあいさつとさせていただきます。

国土交通省

管理職ユニオン

中央執行委員長

亀井 稔

亀井委員長他9名が出席し、国交省における課題をそれぞれの支部から発言を行いました。

交渉では、級別定数改善、必要要員確保、定年延長制度、長時間勤務改善、新たな人事評価、管理職への過度の期待、管理職特別勤務手当支給の在り方等の課題を追及しています。

今回特に、国土地理院の長年続く定員削減問題と定年延長制度に関する情報提供不足について追及を行いました。

人事院は各府省から出されたものについて査定する、自らの責任を回避する姿勢はいままでどおりです。

内閣人事局は、定員査定担当の副管理官と主査が出席し、副管理官からは国交省のテックフォースの評価が高いことや、逆に「国交省の歪な年齢構成と中途採用の現状について」ユニオンに意見を聞く場面もありました。

